

昭和二十二年三月三日
昭和二十二年三月三日

第六十三空挺隊戦時日誌

作戦経過概要

昭和二十二年三月三日

第六十三空挺隊

日所至	一	二	三	四	五	六	
気象 天候 月日 月力 気温 湿度 視界(概) 上空	曇 東 二九〇 二〇	快晴 東 二九五 五〇	曇 東 三〇五 五〇	曇 東 二八五 三〇	晴 東 三〇二 三〇	快晴 東 三〇三 三〇	
一般 任務	聯合艦隊中部太平洋平洋艦隊	聯合艦隊中部太平洋平洋艦隊	聯合艦隊中部太平洋平洋艦隊	第六師團	第六師團	第六師團	
特別任務							
経過	〇〇五五 二二九九 二二四〇 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇	〇〇四七 二二〇〇 一〇三〇 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇	〇〇三〇 二二九九 二二四〇 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇	二二三三 二二三五 燗音(SBD 二機) 通過 一七〇〇 下 ↓ 一四〇〇	〇七四五 〇八一〇 二二九九 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇	〇五二五 〇五三二 二二〇七 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇	〇五二五 〇五三二 二二〇七 SBD 二機 周辺偵察 二二〇〇 下 ↓ 二二〇〇
概要							
記事							

893 2044

八	七	
<p>東東 六 二九二</p>	<p>東東 四 二九九</p>	<p>東東 五 二九〇</p>
<p>(この間 = 目前 務 任)</p>		
<p>隊 部 備 防</p>		
<p>〇五五 〇七〇 一一〇三 一二〇三 一三〇九</p>	<p>〇八〇 〇八七 一一二 一一三 一一五</p>	<p>〇七〇 〇七〇 〇七〇 〇七〇 〇七〇</p>
<p>F4U 三機 周辺哨戒 一四〇刻 ↓ 二九〇刻 F4U 三機 周辺哨戒 四〇五刻 前線出</p>	<p>PBY 一機 偵察 一八〇刻 ↓ 一八〇刻 F4U 三機 周辺哨戒 四〇五刻 ヤ止勾銃出</p>	<p>SBD 二機 周辺哨戒 三三〇刻 ↓ 一七〇刻 SBD 二機 周辺哨戒 三三〇刻 ↓ 一七〇刻 ヤ止勾銃出</p>
		<p>戦死</p>

十	十	十
<p>東三 三〇七 五〇</p>	<p>東六 三〇〇 二〇</p>	
<p>〇五〇 〇三三 〇八一〇 〇四二</p>	<p>一三〇七 一三二一</p>	<p>一三三三 一三四四</p>
<p>Full 二株 周辺噴吹 一八〇刻 ↓ 三二〇刻</p> <p>Full 二株 周辺噴吹 三三〇刻 ↓ 一七〇刻</p> <p>Full 二株 周辺噴吹 一八〇刻 ↓ 三二〇刻</p>	<p>PBY 一機 西方より接近 二六〇刻 ↓ 二六〇刻</p> <p>Full 二株 周辺噴吹 三三〇刻 ↓ 二五〇刻</p>	<p>Full 二株 周辺噴吹 三三〇刻 ↓ 一八〇刻</p>
	<p>戦丸(花田)止む 衛生中尉</p>	

十三	十二
豊 東北東六 三〇 三〇 三〇	東三 三〇 三〇 三〇
〇六四七 〇七〇七 〇六五二 〇七〇〇 一一三六 一一四六 一一三〇 一一三〇 一一三七 F4U 三機 周辺哨戒 三三〇交 ↓ 一七〇交 PBY 一機 南下 六〇交 ↓ 一四〇交 PBY 一機 北上 九〇交 ↓ 〇交 F4U 三機 周辺哨戒 二五〇交 ↓ 一三〇交	一四〇八 一一四四 一一四四 〇七三三 〇七三五 〇七三五 〇七三五 〇七三五 〇七三五 PBY 一機 偵察 三三〇交 ↓ 二六〇交 F4U 三機 周辺哨戒 三三〇交 ↓ 二六〇交 F4U 三機 周辺哨戒 三三〇交 ↓ 二六〇交 F4U 三機 周辺哨戒 三三〇交 ↓ 二六〇交

3

十六	十五	十四	
<p>精 東五 三〇二 五〇</p>	<p>快晴 東五 三〇二 五〇</p>	<p>快晴 東五 三〇二 五〇</p>	
<p>〇四三〇 〇四九〇 一三三九 一三五〇</p>	<p>〇七〇六 〇七六六 一三〇四 一三三三</p>	<p>〇六一〇 〇六一八 一三三四 一三四三</p>	<p>一八二五 一八三三</p>
<p>剛二株 周田哨戒 一八〇交 ↓ 三〇〇交 剛二株 周田哨戒 二九〇交 ↓ 一八〇交</p>	<p>剛二株 周田哨戒 三四〇交 ↓ 一八〇交 剛三株 周田哨戒 本島並島島鏡出 三〇〇交 ↓ 一六〇交</p>	<p>剛二株 周田哨戒 一六〇交 ↓ 三〇〇交 剛二株 周田哨戒 三三〇交 ↓ 一七〇交 本島並島島鏡出</p>	<p>剛二株 周田哨戒 三三〇交 ↓ 一八〇交</p>
		<p>戦死下士官 一</p>	

七	七	七
<p>東六 二九二 少</p>	<p>東六 三〇九 少</p>	<p>東四 二九三 少</p>
<p>〇四二六 〇四三一 一〇五八 二〇四</p> <p>Full 二枚 周辺 一六〇カ ↓ 二八〇カ 二枚 周辺 一三〇カ ↓ 二九〇カ</p>	<p>〇五三五 〇五二六 二〇三 二〇九 二二四 二二七</p> <p>Full 二枚 周辺 三三〇カ ↓ 一八〇カ 二枚 周辺 九〇カ ↓ 三三〇カ 二枚 周辺 二六〇カ ↓ 三〇〇カ</p>	<p>〇四三三 〇四二六 〇四一九 〇四〇五 二二〇三 二二〇八</p> <p>Full 二枚 周辺 九〇カ ↓ 三四〇カ 二枚 周辺 一五〇カ ↓ 三三〇カ 二枚 周辺 二七〇カ ↓ 三〇〇カ</p>

	二五	二六	二七
東 洪 晴 五	東 洪 晴 五 三〇三 三〇三	東 洪 晴 五 三〇四 三〇四	東 洪 晴 五 三〇五 三〇五
〇四三 〇四三 〇四三	〇四三 〇四三 〇四三	〇四三 〇四三 〇四三	〇四三 〇四三 〇四三
Full 二〇三 二〇三	Full 二〇三 二〇三	Full 二〇三 二〇三	Full 二〇三 二〇三
二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三
二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三
二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三	二〇三 二〇三 二〇三

(二) 下士官兵及其他ノ員數

(所属兵器站ニ數)

二月の現在

備	砲	砲	砲	砲	砲	本	部	九	五	計	兵	器	站	ニ	數
	砲 力 二 手 射 台	砲 力 一 手 射 台	砲 力 三 高 角 台	砲 力 二 高 角 台	砲 力 一 高 角 台										
	二	二	二	三	三										
	一	四	二		四										
	二	二	二	三	三										
	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	重 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃	七七 七七 機銃
	三	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

科務内				科			
其他	水警隊	野砲隊	十二機 平射砲台	通信隊	特殊砲隊	十三機 機銃砲台	十三機 機銃砲台
九	三五	六	二 二	二八	四二	八〇	三二
三二	六	三					
	九	三		二			
四〇 發電機	五〇 大發二 火焰射器一 七七機銃二	一二 野砲 步兵砲	二六 土機砲	三〇 T.M式短程動電信機 九式空三子電信機	四二 五機榴彈砲 速射砲 自働砲 七七機銃	八〇 十三機聯裝機銃 單裝機銃	三二 十三機機銃 七七機機銃 火焰射器
二		一	三	二	三	一	二

(三) 南洋第一支隊第七中隊員ノ現状
 (四) 主要職員官氏名

(二月一日現在)

職	主	務	官	氏	名	氏
中隊長			中隊長	中西	泰夫	
小隊長	兵番	原	中尉	阿部	源太郎	
同 右	陣營	原	中尉	正岡	和夫	
同 右	給興	原	同 右	高山	大輔	
中隊附軍医	衛生	原	中尉	大庭	正夫	
指揮班長	人事	原	中尉	宇津木	保嗣	

今月中ノ異動 ナシ

(四) 下士官兵員数 (折属兵器数) 二月一日現在

衛生部	機関銃小隊	才三小隊	才二小隊	才一小隊	指揮班	匠 各人	員	兵器数	銃ニ記事
五	一〇	二九	二九	二六	一六	小銃	小銃	重機関銃	小銃
一	四	一五	四	一八	三	一	二	一	一

① 在籍兵器小銃 二五
 今月中、異動
 戦死兵四名、戦病死兵一名。

(四)

海上機動中隊団力五隊力六中隊員ノ現狀
主要職員官氏名

(二月一日現在)

各月中ノ異動
ナシ

職	主務	官	氏名	託事
中隊長		陸軍大尉	佐藤政雄	
小隊長	兵器係	陸軍少尉	松本音三	
同	庶務係	同右	小澤篤行	
同	警備情報係	同右	玉田俊三	
同	物品販賣係	同右	伊藤一男	
同	被服物品係	同右	熊谷哲雄	
衛生隊長	医務係	陸軍中尉	今村信雄	
指揮班長	功績、人事係	陸軍少尉	比惠島光男	野傷、海、 下士官代理中

方月中、異動
戦死下士官三名、兵一四名

衛生隊	一七	小銃	一三
方五中队	一六	自衛銃 歩兵銃	一一
方四中队	二〇	重機関銃	二
方三中队	二二	小銃 輕機関銃 擲彈筒	一六三四
方二中队	二三	小銃 輕機関銃 擲彈筒	一六四四
方一中队	二六	小銃 輕機関銃 擲彈筒	一七四四
指揮班	一一	小銃	七
匠分人	負	兵器教習一 記事	

(四) 下士官兵員數 (所属兵器數)

(二月一日現在)

部隊名		官位		人員		備考	
部隊名		正官以上	下士官	計	有年中、戦死者	記	
第四海軍施設部	司令部	1	1	514	40		
第一〇四海軍航空廠	分工場	1	2	184	5		
第四海軍軍需部	司令部		1	17			
横須賀海軍工廠	派遣員		1	8			
郵便所			4	4			
計		2	4	623	45		

(五) 統一指揮下に在り其他在島各部隊員ノ現状 (三月一日現在)

海軍

陸軍

砲術科/部		兵器	
(1) 主要兵器ノ故障破損ノ失			
兵器	名稱	状況	原因
一四式拳銃	一	一	因處
九九式手榴彈	一三〇	一	爆裂
(2) 主要兵器ノ改造修理新設			
特記事項ナシ			
(3) 主要兵器ノ消耗及補給			
消耗	量	補給	量
九九式手榴彈	二三〇	ナ	シ
普通通彈	二三〇	ナ	シ
徹甲彈	八	八	八
砲右	八	八	八
砲左	八	八	八

砲術科

戦時日記
機関部

(二月分)

四七三

月日	項目	作業時	状態	心	作業員	全時数	全進度
二月八日	第一砲台倉庫 機材給排 弁及...	定期三付解放検査施行 機材附着及弁座共三隻飲り認め 外異状次第に綿密に調査 弁座入施行の上復旧より高圧の運解 給上復旧 放射器漏洩、為修理及配電関係及 弁化器、調整施行	二	六〇	完	備	
二月三日	一號貨物 自動車	放射器漏洩、為修理及配電関係及 弁化器、調整施行	二	五	令	石	
二月八日	三號貨物 自動車	弁化器、調整施行 弁座入施行の上復旧より高圧の運解 給上復旧 放射器漏洩、為修理及配電関係及 弁化器、調整施行	二	一〇	令	石	
二月二日	一號貨物 自動車	配電関係修理及弁座入、蓄電池不 良、弁座入、機材、弁座入、弁座入、 調整施行	二	八	令	石	
二月五日	一號架用車	發電機故障、為弁座入、弁座入、 調整施行	一	三	令	石	
二月九日	八號貨物 自動車	左右前車輪、弁座入、弁座入、 調整施行	二	五	令	石	
二月二日	一號貨物 自動車	弁座入、弁座入、弁座入、 調整施行	二	〇	令	石	

昭和二十年二月戰時日誌

一 醫務科員ノ異動

二月九日 海軍衛生大尉 高橋夏實 被彈致死 (右側頭部被銃創、腦損傷)

三月七日 海軍二等衛生兵曹 濱崎政道 被彈致死 (右肩肘部貫通被銃創、肺損傷)

二 天候、概要及ニ氣象、衛生的影響

本月ニ雨量極少ナリ中旬頃ニ三日ノスコールヲ見タル他ハ全く降雨
ラシキモノナシ昼間ハ比較的高温ノレドモ北東ノ風強クシテ蒸暑ハ感シ
ニ氣象、影響ト思ハル、疾患、發生ヲ見ズ

本月中、氣象ノ主ナルモノ、花記ノ如シ

一月間最高	三二・五	一月間最高	七六・二
正午最高	四九・五	正午最高	七六・二
一月間最低	二七・七	一月間最低	七五・九
正午最低	三〇・〇	正午最低	七六・一
合平均	三〇・〇	合平均	七六・一

三月日所任及任務行動、概要

(續七三終)

海軍

高島ハ前月一引續テ南洋「マシヤル」諸島「カロエ」等環礁「タ」了島「ア」
リテ本島及環礁内諸島ノ警備ノ任ニ當リ

本月中ニ於ケル敵機来襲ハ全ク緩慢ナルモ、アリ小型機延機致「十八機」
ニ過ヤズ而シ哨戒機「ロ」ノ銃撃ハ屢々見ル處ナリ

四出征中「於ケル」治療品被服糧食飲料水其他衛生ニ関係スル物品ニ関スル事
項ニ塔載補給ノ概要

本月ニ離島各開發隊ハ必要量ノ應急治療品ヲ供給スル他陸軍側
衛生隊ハモ若干ノ藥品消耗品ヲ供給セリ

依然治療品ノ補給ナリ現在マテ比較的在庫保有ヲ持續セリト思ハレ
タル一部ノ藥品消耗品モ月日ノ経過ト共ニ相當多量ノ消耗ヲ見

残リ僅少トナリナリ糧食ハ本月ニ入りテ主食一日椰子・實ニ個(一個)
量ニ。瓦一三〇。瓦)米四。瓦トナリ其他各人岩材収取セル南風

或ハ草等ヲ以テ不足ヲ補フ状況ナリ

五醫務科治療施設新設改造、概要

ナシ

六出征中衛生状況(治療患者傳染病流行病、多發傷病)

二月一日現在治療患者状況九記、如シ

現員 一〇八名 治療患者 一一九名

内譯

(1) 内科 一四九名

(1) 急性腸炎 一六名 (10) ビタミン欠乏症 二名

(1) 栄養失調症 一一三名 (11) 胸部疾患 胸膜炎、肺結核、肺炎、他 九名

(1) 其他 一三名

(2) 外科 六三名

戦傷 二二名 耳病 四一名

(3) 眼科 二名

海軍

(續七三節)

<p>戦傷 〇名 疾病 〇名</p>	<p>(四)耳鼻咽喉科 四名 疾病 二名</p>	<p>戦傷 一名 疾病 三名</p>	<p>(五)皮膚泌尿器科 一名 疾病 〇名</p>	<p>戦傷 〇名 疾病 一名</p>	<p>本月中死七者、数八九名、最多クハ、榮養大調症、七八名ナリ、而シテ、本病死七者、前月ニ比較スルハ、約四〇名、減少ナレリ。</p>	<p>七、被服防寒防熱換氣入浴等、衛生ニ関スル事項</p>	<p>ナシ</p>	<p>八、寄泊地、舍營地、占領地、衛生概要</p>	<p>省略</p>	<p>九、防疫傷病防止其他保健ニ関スル事項 本月一日以降、主トシテ給食セタル椰子、糞食ニ因リ、激増ヲ予想</p>
--------------------	--------------------------	--------------------	---------------------------	--------------------	--	-------------------------------	-----------	---------------------------	-----------	---

ヤタル下痢患者ハ意外ニ少ク却テ便秘ノ傾向ヲ示スモノ多シ
 部ノ分隊ニ對シテ體重秤量施行ノ結果ニ徴スルニ多少體重増加ヲ示
 シ死七率モ前月ニ比較シテ著シキ減少ヲ示スルニ而テ下ラ一般体力
 ハ辛シテ前月ノ狀況ヲ保持シタル程度ニテ体力ノ増進セルモノトハ
 認メ難シ

一〇衛生ノ聞ニ諸検査ノ概要

省略

一一醫務衛生ノ聞ニ今迄報告ノ大要

ナシ

一二兵員ノ勞働慰安ニ休養等ノ概要

前月ニ同シ

一三教育訓練ノ聞ニ事項

前月ニ同シ

(續七三節)

